

カーボンニュートラル達成に向けた取組状況について

豊島株式会社（代表取締役社長：豊島半七、名古屋市中区）は前事業年度（第105期：2021年7月1日～2022年6月30日）において、CO2フリー電力への切り替え、および各種クレジット購入により排出量をオフセットしたことで、自社事業活動によるCO2排出量（Scope1、2（*1））のネットゼロを達成いたしました。

当社は Society5.0 における脱炭素社会の実現に向けて、自社事業活動による CO2 排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラルに取り組んでいます。

前事業年度においては、期中に自社利用している不動産を CO2 フリー電力（*2）に切り替えたことで通期の約 2 割相当に当たる 150 t の CO2 排出を削減し、排出量 895 t については各種クレジット購入によりオフセットいたしました。これにより、Scope 1、2 における CO2 排出量のネットゼロを達成いたしました。

当事業年度においては、本社の電気空調機入れ替えによる排出量削減効果に加え、CO2 フリー電力を中心に排出量を大幅に削減する予定です。

今後も CO2 排出量を削減する趣旨のもと、排出量を削減しながらカーボンニュートラル達成に向けて取り組んでまいります。

< Scope1・2 における CO2 排出量実績 >

Scope	排出量 [t-CO2]
Scope1	118
Scope2	776
排出量合計	895

※算出期間：2021年7月1日～2022年6月30日

排出係数：環境省排出原単位データベースおよび IDEAv3 より引用

(*1) Scope1：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、工業プロセス)

Scope2：他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出

(*2) 発電時に CO2 を排出しない再生可能エネルギー電源の環境価値を活用し、実質的に再生可能エネルギー100%の電気を使用することができる電気料金のオプションプラン